

食事五観

一つには功の多少を計り彼の来処を量る。

二つには己が徳行の全欠を計り供に応ず。

三つには瞋を防ぎ過貧等寺を離るるを宗とす。

四つには正に良薬を事とするは形枯を療ぜんが為めなり。

五つには道業を成ぜんが為めに當に

此の食を受くべし。